

カブ通信

～それぞれの進歩への道～



No.1 平成23年9月14日発行

川崎第46団カブスカウト隊

発行責任者：津嶋隊長、執筆：若島副長

旅立ちの日～祝声～

『パック、パック、パック！』久保井隊長の最後の呼集が三田小グラウンドに響く。

9月4日は、新年度を迎える入隊・上進式。5年間CS隊長を努めてくれた久保井隊長との別れの日。そして、2年間CS隊副長を努めてくれた北村副長との別れの日でもある。お二方は、それぞれVS、BS隊の副長として、スカウト(君達)の為、46団の為、勿論自分の為に更なる進歩の階段を昇るべくCS隊を離れます。



今までの全活動を記すことはできませんが、多摩動物園ハイク、富士天スキー場、黒川・くろがねでの春キャンプ、多摩川サイクリング、鎌倉ハイク・生田緑地で夜の活動(蛍観賞・セミの羽化観察)、大山ハイク、甲府-昇仙峡夏キャンプ、多摩川河川敷での化石探し、バードコール・巣箱工作、寺家ふるさと村でのシジミとり、スケート訓練、40周年記念式典での劇、団キャンプ等と様々なプログラムを立案・展開して頂き、組(デン)、隊(パック)活動でたくさん『体験を通じて学ぶ』ことができました。本当にありがとうございました。

同日、3人がBS隊へ上進します。8月20日には、黒川青少年野外活動センターでくまキャンプ、21日にお別れ会を実施しました。



キャンプは、リーダーとくまスカウトだけが参加し同じテントで寝泊りしました。夜更かし有りで色々なお話が出来ましたね。



くまスカウトの3人は、1年間組長・次長として責任をもってデンをまとめてくれました。この日のみんなの表情は、上進を決意し、とても清々しく、勇ましくも感じまし

た。

カブ時代、君達はまだ、ジャングルのほんの狭い所にいたのです。BS隊になると、自分でものごとを考え、自分の足で立つこととなります。君達は、勇気と強さを必要とします。いよいよ偉大なるBS大陸へと、旅は進み続けられることとなります。

久保井隊長からバトンを受け、新隊長に就任した津嶋隊長も自信をもって君達をBS隊に申し送ることができました。

君達の成長と共に再び久保井前隊長、北村前CS副長と活動が出来る日をリーダー一同願っています。



新たなジャングルの世界へ

新組長・次長任命。上進した先輩3人の後を私達が引き継ぎます。



カブ隊に新たに3人の「りす」が上進して来ました。



組長が手を引き、自分の組に迎えます。

『パック、パック、パック！』津嶋隊長の呼集。これからワクワクする新たな楽しい冒険が始まります。『大輪になれ！』2012年度は13人の輪からスタートです。



9月11日の隊集会には、小学校4年生の男の子がご家族で見学に来てくれました。大輪がもっと広がりますように。

新体制でリーダー一同がんばります。ご父母の皆様、ご支援、ご協力どうぞ宜しくお願い致します。

「始めよう！一人ひとりができること」12年度のスローガンは、カブスカウトの作品が、選出されました。おめでとう！